

令和7年度 帯広市産業経済功労者表彰 受賞者功績概要

(各団体からの推薦理由)

団 体 功 勞

帯広建築工業協同組合

(おびひろけんちくこうぎょうきょうどうくみあい)

設立年月日：大正14年2月

推薦団体：帯広建築工業協同組合

代表者：小沢 昌博（おざわ まさひろ）

団体所在地：帯広市公園東町3丁目11番地6

会員又は組合員の数：38名

【事績】

発足以来、伝統文化の継承などに関する技能尊重活動や各種講習会の開催など教育情報事業の推進を通じて、建築大工職人の技能の向上、社会的地位の確立などに寄与した。

また、ものづくりマイスター制度を活用し帯広工業高等学校建築科での実技指導や、帯広地方高等職業訓練校への講師派遣などを通じて、青年技能士の育成に尽力している。

帯広市と防災協定を締結しており、冬季防災訓練の救助・救出訓練の協力、避難施設の避難経路の安全確認及び災害時における応急措置を想定しての現場確認を行っているほか、「交通事故死ストップ十勝百日作戦」での街頭啓発などの奉仕活動も行っている。

【推薦理由】

大正14年2月、建築大工職人が集まり、技能の向上、技能労働者の社会的地位の確立、技能尊重活動の推進、相互扶助などを目的に「帯広建築技工組合」として発足。その後、昭和53年に「帯広建築工業協同組合」が設立され、職人や工務店経営者が集う場となり相互努力を続け、本年創立100周年の節目を迎えるに至っている。

その間、技能尊重活動や教育情報事業の推進、青年技能士の育成などを行っており、このような数々の活動・功績は、技能労働者の技能や社会的地位の向上、業界全体の発展に大きく貢献されている。

団 体 役 員 功 労



青柳 照夫（あおやなぎ てるお）

推薦団体：帯広地方石油業協同組合

在任歴：16年9か月(副理事長16年9ヶ月)

現職：副理事長

資格：乙種危険物第4種、三級自動車整備士シャシ、三級自動車整備士ガソリン・エンジン整備士

賞罰：R6年 北海道中小企業団体中央会 (会長表彰)

R6年 帯広地方石油業協同組合 (理事長表彰)

【推薦理由】

帯広地方石油業協同組合にて、平成21年から現在に至るまで、16年間副理事長を務め、組合の活動を通じて、石油業界の発展に尽力されてきた。

平成24年には、十勝管内の19市町村全てと「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」の締結に尽力された。

平成28年には、経済産業省北海道経済産業局より「官公需適格組合証明書」の取得に尽力し、翌年10月より、帯広市・とかち広域消防局・帯広市公営企業との取引を開始したほか、組合創立60周年と70周年の記念式典の調整など、組合活動に積極的に関与し、道内の石油組合の模範となる活動や運営に貢献されてきた。

また、各種業界団体で役員を務め、それぞれの団体と業界全体の発展に尽力するなど、地域経済の発展に大きく貢献されている。

団 体 役 員 功 労



奥原 宏（おくはら ひろし）

推薦団体：帯広工業団地協同組合

在任歴：30年1か月(副理事長8年、理事22年1か月)

現職：前理事

資格：—

賞罰：H24年 北海道中小企業団体中央会 (会長表彰)

【推薦理由】

帯広工業団地協同組合は全国でも数少ない異業種で構成される協同組合で、組合運営を通して組合員はもとより、帯広市の多様な産業の発展に貢献されている。

平成7年から、理事及び副理事長として30年間の永きにわたり、役員として組合運営に尽力され、その間、豊富な経験と行動力をもって組織をまとめ、これまでの取り組みを継承しつつ、時代に即した組合運営に貢献された。

平成24年には、組合創立50周年記念事業実行委員会の委員長として陣頭指揮をとり、組合の足跡を残し更なる組合発展への礎を築かれたほか、事業所エネルギーコスト診断事業の導入や組合員還元事業の新規実施などに尽力された。

また、自動車関連をはじめ様々な団体の要職も歴任し、十勝・帯広の産業に多大な功績を残され、活動実績及び人柄ともに他の模範であり、地域経済の発展に大きく貢献されている。

団 体 役 員 功 労



細川 吉博（ほそかわ よしひろ）

推薦団体：帯広商工会議所

在任歴：20年11か月(議員 7 年 4 か月、常議員13年 7 か月)

現職：常議員

資格：医師免許

賞罰：－

【推薦理由】

帯広商工会議所にて平成16年から議員を 7 年間、平成24年からは常議員を13年間務め、会議所の運営について重責を担うとともに、活動を通じて地域産業の振興に貢献されてきた。

平成16年から経営開発委員会副委員長を 3 年間、平成19年からは同委員会の委員長を3年間務め、中小企業に対する資金調達支援や、経営者研修セミナー等の講習会事業による、人材育成支援に尽力された。

また、平成16年からの3年間は、医療福祉部会の部会長を兼任し、働く人々の健康チェック・予防の大切さを再認識してもらうことを目的とした「にこにこ健康・福祉フェア」の開催を通じて、健康づくりの側面からも地域に貢献された。

以降、総務会員委員会を経て現在に至るまで、豊富な経験と知見を活かした精力的な取り組みは他の模範となるとともに、地域経済の発展に大きく貢献されている。

団 体 役 員 功 労



西保 明裕（にしぼ あきひろ）

推薦団体：帯広市土地改良区

在任歴：12年(監事 4 年、筆頭理事 4 年、理事長 4 年)

現職：前理事長

資格：－

賞罰：－

【推薦理由】

帯広市土地改良区にて平成25年から監事を 4 年間、平成29年から筆頭理事を 4 年間務め、令和 3 年からは理事長として、帯広市土地改良区の健全経営にむけた課題に取り組み、組織の体制強化を図るべく献身的に尽力された。

また、令和 3 年からは、北海道土地改良事業団体連合会理事、同連合会十勝支部副支部長に就任し、道営畑地帯総合整備事業を始めとする土地改良事業の更なる推進を図るなど、様々な場面において地域農業の発展のために尽力された。

地域からの信頼も厚く、地域の代表として橋渡しの役割となり、農業基盤の整備強化による品質や生産力の向上を通じて安定的な農業経営の推進に大きく貢献された。

団 体 役 員 功 労



林 義明（はやし よしあき）

推薦団体：帯広市川西農業協同組合

在任歴：12年(理事12年)

現職：前理事

資格：－

賞罰：－

【推薦理由】

昭和53年に帯広農業高等学校を卒業後、現在地で家業の農業に従事され、畑作経営に取り組みながら帯広市川西農業協同組合の組織運営に携わり農業・農村の振興に貢献されてきた。

平成23年に地域の推薦を受け理事に就任、12年の永きにわたり農協経営の安定化に尽力された。

現在は、豊富な知識と経験を生かし地域の相談役として活躍し、指導・助言を通じて地域住民の暮らしや生活の向上に寄与するなど、帯広市の農業振興に大きく貢献されている。

技能功労



倉金 幸治（くらがね ゆきはる）

推薦団体：北海道型枠工事業協同組合十勝支部

技能歴：37年2カ月

資格：職業訓練指導員 建築科、一級技能士 型枠施工

職業訓練指導員 建設科、2級建築施工管理技士 躯体

登録基幹技能者 型枠施工、ものづくりマイスター 型枠施工

賞罰：H11年 一般社団法人北海道技能士会 会長表彰（優良青年技能士）

H20年 一般社団法人十勝地方技能尊重運動推進協議会 会長表彰（卓越技能者）

H31年 一般社団法人北海道技能士会 会長表彰（優良技能士）

【推薦理由】

昭和63年に家業である株式会社倉金技建に型枠大工として入社し、平成28年から代表取締役を務めている。

その間、一級型枠施工技能士、職業訓練指導員、2級建築施工管理技士などの資格を取得し、型枠・建築全般において、技能・技術の向上・研鑽に努められた。

北海道型枠工事業協同組合十勝支部では、平成29年から副支部長を務め、令和5年からは支部長として業界を取りまとめ、技能者の技能向上・育成に貢献されてきた。

また、帯広地方高等職業訓練校の型枠技能向上訓練講師や、技能検定における検定委員を務めているほか、令和5年からは帯広地方職業能力開発協会や十勝技能協会連合会の理事を務め、技能士の地位や技能・技術の向上、若年技能者の指導育成に貢献するなど、業界全体の発展に大きく貢献されている。

技能功労



栗田 法吉（くりた のりよし）

推薦団体：帯広建築工業協同組合

技能歴：49年7か月

資格：職業訓練指導員 建築科、1級建築大工技能士、2級建築施工管理技士
ものづくりマイスター（建築大工）

賞罰：H16年 十勝技能協会連合会（技能功労）

H19年 社団法人北海道建築工事業組合連合会 理事長表彰（技能功労）

H22年 十勝地方技能尊重運動推進協議会 会長表彰（卓越技能者）

H26年 一般社団法人全国中小建築工事業団体連合会（技能功労）

R3年 一般社団法人北海道技能士会 会長表彰（優良技能士）

【推薦理由】

昭和51年に田辺建設に入社以降、建築業界で従事し、平成元年に独立。その後、平成7年から有限会社クリタ建設の代表取締役を務めている。

その間、一級技能士、職業訓練指導員、2級建築施工管理技士などの資格を取得し、自身の技術の向上・研鑽に努められた。

帯広建築工業協同組合にて、平成25年から理事として、組合員等の後継者に指導を行うなど、組合活動にも積極的に取り組まれている。

また、建築大工のPRビデオの作成に班長として積極的に関わり、高校生等への就職の動機付け、人材の掘り起こしに尽力されたほか、現在は、帯広地方高等職業訓練校木造建築科の副科長を務め、仕事の傍ら組合活動や技能技術指導などを通じて、若年技能士の人材育成と技術向上に尽力されるなど、業界全体の発展に寄与された功績は多大なものがある。

技 能 功 勞



先崎 和則（せんざき かずのり）

推薦団体：北海道全調理師会帯広支部

技能歴：49年11か月

資格：調理師免許

賞罰：H3 社団法人北海道全調理師会 帯広支部 会員永年（支部長表彰）

H12 帯広寿鮨調理師会 創立50周年記念表彰 永年勤続表彰

H19 社団法人北海道全調理師会（理事長表彰）

【推薦理由】

昭和50年に調理師を志し、「寿しの喜久代」に入社し、平成17年から代表として務めている。その間、調理師免許を取得し、自身の調理技術の向上・研鑽に努められた。

昭和55年に北海道全調理師会帯広支部及び帯広寿鮨調理師会に入会し、各種研修会の企画や行事等に積極的に参加・協力するなど、同会の発展に貢献されている。また、「寿会合同のすしまつりチャリティー」等のイベントを積極的に企画・運営されたほか、施設慰問を行うなど社会貢献活動にも尽力されている。

また、帯広名門通共栄会と帯広名門通商店街振興組合の役員を歴任し、合同で名門通夏祭りやおびひろ氷まつりに合わせた「アイスクャンドルフェスティバル」に参加し、地域の観光・経済の活性化に寄与されている。

調理師として第一線で調理業務に従事し、地域の食育・健康づくりのために尽力されているほか、若手調理師の育成にも積極的に取り組まれるなど、業界全体の発展に大きく貢献されている。